

ご自身が感染しないことで 大切な人を守りましょう

- マスクや手洗い、うがい、部屋の換気などの感染対策の基本を改めて徹底してください
 - 混雑した場所など、感染の危険が高い場所への外出を控えてください
- 【重症化リスクの高い方(高齢、基礎疾患があるなど)及び同居家族など日常的に接する方は、特に気をつけてください】

新型コロナウイルスに感染したら

現在、非常に多くの方が新型コロナウイルスに感染しており、保健所では、重症化リスクの高い方に連絡しています。療養中は、自主的な健康管理をお願いします。市ホームページ(QRコード)もご覧ください。



自宅療養中に診療を受けたい、夜間・休日に体調が悪化し、健康相談したいときなどはご相談ください。

自宅待機SOS【24時間受付】
☎0570-055221 (ナビダイヤル〈有料〉)

濃厚接触者かと思ったら

新型コロナウイルス患者と濃厚接触した場合は、「今、症状がない」または、「PCRなどの検査が陰性」の場合でも時間が経って発症する可能性があります。不要不急の外出を避け、ご自身の体調管理に努めていただきますようお願いいたします。発熱やせきなどの症状がある場合は、かかりつけ医などの身近な医療機関に電話で相談してください。



発熱や風邪などの症状があるときは 無理せず早めに相談を

まずはかかりつけ医など身近な医療機関に相談を。必ず事前に連絡してから受診しましょう。

相談・受診する医療機関が見つからない場合
新型コロナ受診相談センター
☎228-0239 FAX222-9876
(土・日曜日、祝休日も開設)

コロナ関連支援

事業者向け支援は18ページ
・第10期大阪府営業時間短縮協力金
・事業復活支援金

その他の支援も紹介しています

堺市 新型コロナウイルス関連特設ページ



子育て世帯への臨時特別給付金10万円 対象世帯を拡充

対象 基準日以降の離婚などにより受け取れていない方

要件 ・令和3年9月分の児童手当の受給者ではなかったが令和4年3月分の児童手当の受給者である
・令和3年9月末時点で高校生を養育していなかったが令和4年2月28日時点で養育している など

要申請 2月末から申請を受け付けします。詳しくは、2月末以降に市ホームページ(QRコード)でご確認ください。



問 子ども家庭課(☎228-7331 FAX228-8341)

対象 児童手当所得制限超過により受け取れていない方 **市独自**

申請 表のとおり申請が必要です。対象となる方や申請方法など詳しくは、4月以降、市ホームページや広報さかいでお知らせします。

令和4年1月分児童手当特別給付受給者	公務員を除く	申請不要(3月末支払予定)※一部、要申請(4月以降)
	公務員	要申請(4月以降)
令和3年12月31日時点で、平成15年4月2日～18年4月1日生まれの子ども(高校生など)のみを養育する方		
令和4年1月1日～3月31日生まれの新生児を養育する方		

※3月末に支払予定の方には個別に通知します

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金 順次受け付け・支給しています

申請書などのチェックもれにご注意

確認書や申請書のチェック欄に記載がないと支給できません。提出前に必ずご確認をお願いします。

3月の振込予定日は市ホームページ(QRコード)で確認できます→



問 堺市臨時特別給付金コールセンター
☎0120-357-270 FAX275-9248

確認書が届かない世帯(*)で、下記の支給要件に当てはまる世帯は、区役所や市ホームページなどで申請書入手し、郵送で申請してください。

*令和3年1月2日以降に転入した方がいて対象と思われる世帯には、2月末から順次、確認書を発送します。

①住民税非課税世帯分支給要件

基準日(令和3年12月10日)に堺市に住民票があり、世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯

②家計急変世帯分支給要件

コロナの影響で世帯全員の令和3年1月以降の収入が「住民税均等割が非課税となる水準以下」になった世帯

※住民税均等割が課税されている方の扶養親族等のみで構成される世帯は支給の対象外。ただし令和3年1月1日～基準日の間に扶養者と離婚や死別があった場合などは対象。

大阪府への「まん延防止等重点措置」の期間が3月6日までに延長されています。

市内の新型コロナウイルスの状況は、2月上旬にかけての急激な増加に比べるとやや減少傾向が見られますが、現在も新たな陽性判明数が多い日が続いており、医療機関のひっ迫など医療全体にも影響が生じています。

堺市では市民の皆様の命と健康を守るために、保健所体制を更に強化して対応に力を尽くし、ワクチンの追加(3回目)接種についても国基準よりも前倒しして進めています。まだ追加接種がお済みでない高齢者の方がおられましたらぜひご検討ください。

今月号では次年度の当初予算案や今後の財政収支の見通しを掲載しています。新型コロナウイルス感染症対策の経費を増額し、「子どもの貧困」「貧困の連鎖」の解消や健康長寿の実現、DXの推進、

カーボンニュートラルの実現の4つを重点項目に掲げました。昨年にお示しした「財政危機脱却プラン(案)」の取組を反映したことや市税の増加等によって財政収支見通しは大きく改善していますが、依然として収支不足が続く見込みです。厳しい財政状況ではありますが、市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」の目標達成に向けて、「堺の未来を創る」ために取り組みます。

特集では、市内企業にご協力いただき職場での取組を紹介しています。堺市は、全ての人が自分らしく働き、活躍できる社会を実現するために行動しています。今後の取組にもぜひご注目ください。



堺市長 永藤英機